ワシントンD.C.に到着

～12時間のフライトを経て～

SSH アメリカ研修旅行 1

SSH事業の一環として毎年行われる『アメリカ研修』も今年で3回目。今回は3月18日から23日までの機内泊を含む5泊6日の予定である。1日目は朝7時50分に彦根を出発し、ワシントンD・C・に到着した。

アメリカ研修の行程は2日目にスミソニアン博物館を見学、所属博士による講義もある。3日目にはワシントン市内を見学研修、航空宇宙博物館での研修。4日目にはフロリダに行き、NASAケネディスペースセンターで研修。盛りだくさんの研修内容である。

▶飛行機の窓からの1枚。

飛行機・バスを乗り換え、乗り換え

研修旅行一行は18日の午前7時50分、貸し切りバスに乗って彦根駅を出発。伊丹空港へ。伊丹空港到着後、午前11時発のNH022便に乗って羽田空港へ。羽田空港から再び貸し切りバスへ乗車。今度は成田空港へ向かう。成田空港では出国手続きを行い、午後4時20分発UA898便に搭乗。アメリカの首都、ワシントンD・C・に飛んだ。約12時間のフライトを経て、現地時間の午後4時ごろ、ワシントンに無事到着。多少のトラブルがあったらしく、少し遅れての到着であった。一行は約12時間のフライトでさすがに疲れ気味だったが、みんな元気だそうだ。空港からは専用バスで『OMNI SHOREHAM HOTEL』というホテルに向かい、そこで宿泊した。歴史を感じる落ち着いたホテルで日本人宿泊客は自分たちだけでは？とのことだ。

研修2日目はスミソニアン博物館である。（一つづく）

彦根東高校新聞

速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

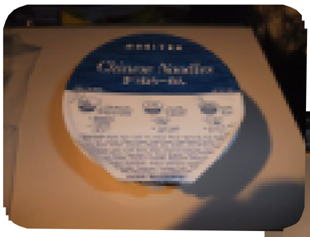
新聞部

彦根市金亀町4番7号

機内食は『きつねラーメン』？

機内食で、なにやら面白い食事が出た模様だ。その名は『CHINESE NOODLES きつねラーメン』。んんっ!?きつねうどんの間違いでは？ふたを開けるとラーメンの中に小さな油揚げが入っていた。すみません、麺が違いますよ、麺が……。しかし食べてみると結構おいしかったそうだ。

また、ある生徒は「チキンのほうがビーフよりうまい」と発見したようだ。



◀▼これが例のきつねラーメンである！！

生徒のコメント

・今日は移動ばかりでとても疲れた。海外に行くのは初めてなので、とても緊張していたが、入国審査の時にしっかり英語が話せたのでよかった。明日から積極的に話していきたい。

・初めは英語が通じるか不安だったが、片言でも何とかなりそうだ、と感じた。

・夕食で頼んだサンドイッチの大きさに驚いた。大量のフレンチフライもついていて、これだけでも腹いっぱいになった。